



令和3年度学校だより

五福校 ごふくこう

3月24日

No144

文責 本田

1年間お世話になりました。修了式・・それぞれが仲間との関わり合いの中でたくさん成長することができました。

今日は、修了式でした。昨日卒業式を行ったところですが、1年生から5年生みんな優しく頼もしい6年生が大好きでした。最初に6年生の卒業式の様子を伝えました。その後、それぞれ今年度1年間でどんなことができるようになったか成長したかを考えました。小学校の時の1年間は大人の1年と比べて比較にならないほど大きく成長します。中にはできなかったこともあると思いますが、何事も挑戦し続けることが大切です。春休みは、一つ上の学年へ上がる準備期間として、自分で何をするかを考えて行動してほしいと思います。また新たな気持ちで挑戦することも、今まで努力してきたことを継続することも節目節目で考えるきっかけとしてほしいです。次年度、新たな気持ちでスタートできることを願っています。保護者の皆様には、今年度、学校の教育活動に多大なるご支援をいただきありがとうございました。

1年間でどんな成長がありましたか？

できるようになったこと

- ①がくしゅうについて
- ②せいかつについて



できなかったこともあっていい

大切なことは

挑戦（チャレンジ）
し続けること

春休みは・・・



進級の向けてのじゅんび

そのために、
何をやるかを
考えて行動しよう

修了式の発表

自分の言葉で堂々と発表できるようになりました。

今日の修了式は1年生と5年生の代表の子どもたちの発表でした。学年最後の発表にふさわしく、自分の言葉で堂々と発表することができていました。急にこのようなことはできません。毎日の授業の中できちんと振り返りをして、文字にしたり、伝え合ったりすることができて初めてこのような発表につながると感じました。

書写と跳び箱を頑張りました。跳び箱はみんなのアドバイスで跳べるようになりました。来年度は1年生のお世話を頑張りたいです。



応援団では、みんなに発表できるようにあきらめずに頑張ることができました。集団宿泊も不安だったけど、自分で考え行動する機会になりました。6年生に生かしていきたいです。五福の町の魅力を4年生に伝えることができたこともよかったです。



初めて委員会に入って6年生がこんなに頑張っているということがわかりました。自分が活躍できる場所があることがやりがいになります。いろいろな人に支えられた1年でした。先生から日頃から努力することの大切さを学びました。

